

Bohle UVハンドランプ 52-094-75 取扱説明書

このたびはUVハンドランプ（以下、「本製品」といいます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はUV接着剤を使って接着するとき使用する物です。この他の目的には使わないでください。

※本製品をお使いの際は、最初にこの取扱説明書をお読みになってから作業を始めてください。

UV接着作業を行う際は、別紙「UV接着剤 52-093-00 (B665-O) / 52-093-94 (B682-T) 取扱説明書」も必ずお読みください。

I 本製品について

1 特長

本製品は発光部と安定器を分離しているため、発光部を接着する部分に近づけられます。また、UV発光ランプは頑丈なアクリルの保護チューブで覆われているので、安全に作業を進められます。

低い消費電力（40W）で多くのUVA（波長 315 nm ~ 400 nm）を放射し、短時間の紫外線照射で接着できます。

2 各部の名称

本製品は、図1のような構成になっています。

- (1) フック
- (2) 保護チューブ
- (3) UV発光ランプ（放電管形）
- (4) 中間電線
- (5) 安定器箱
- (6) 電源電線
- (7) プラグ

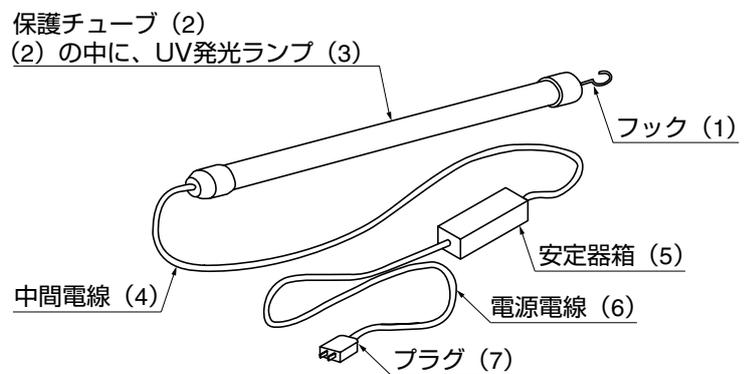


図1

3 定格

- (1) 定格電圧 100VAC、50/60 Hz
- (2) 定格消費電力 40 W

4 作業の前にしていただくこと

本製品を点検してください。本製品は電気製品のため、不具合があると発熱等の事故が発生する恐れがあります。作業する前に以下の項目を確認してください。(1) ~ (4) の点検は、電源に接続せずに行ってください。

- (1) UV発光ランプが割れていないか
- (2) 保護チューブが割れていないか
- (3) プラグのねじが緩んでいないか
- (4) プラグが壊れていないか

以上の項目のすべてが当てはまることをご確認ください。一つでも当てはまらない項目があれば、使用しないでください。

- (5) プラグを電源に接続して点灯することを確認してください。

5 ご使用の際のお願い

電気の事故による、本製品をお使いの方への直接被害や、周辺への二次的な災害を防ぐため、以下に記すこと以外に、電気製品の基本的な使い方を守ってお使いください。

- (1) 電源電線と中間電線（以下、「電線等」と表記します。）は、空中に張らずに、安定した場所に転がしてください。

- (2) 電線等を先がとがった物や鋭利な物に引っ掛けたり、電線等の上に物を置いたりしないでください。電線等の被覆が破損したり、切れたりして、火災、やけどなどの災害を起こす恐れがあります。
- (3) 本製品を、熱の発生する物の近くに置かないでください。
- (4) 本製品の、どの箇所にも水をかけたり水に漬けたりしないでください。
- (5) 濡れた手や湿気のある物が本製品のどの箇所にも触らなようにしてください。
- (6) 安定器部や発光部は、安定したところに置いてお使いください。
- (7) 本製品を改造する、外観を変えるなどの行為はしないでください。
- (8) UV 発光ランプを交換するときは、スガツネ工業までご一報ください。

II 作業

1 作業環境について

- (1) 換気の良い、屋内で行ってください。
- (2) お子様の手の届かない場所で行ってください。
- (3) 日光が直接当たらないところで行ってください。
- (4) 水がかからない、乾いた、水平で安定した場所で行ってください。
- (5) 水に濡れていない、乾いた手で作業を行ってください。
- (6) 作業場の温度は 15℃以上が適当ですが、暖房機などの熱源のそばは避けてください。
- (7) 本製品のプラグは硬化促進作業が一区切りするたびに、必ず抜いてください。
- (8) 本製品を使用の際は、①部分を手で持ち、②の中間電線側は極端に曲げないでください。また、中間電線を引っ張らないでください(図 2 参照)。

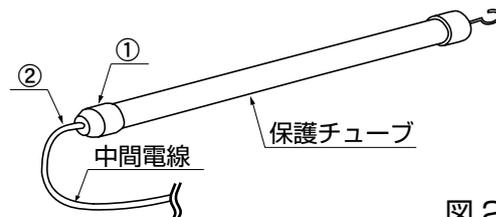


図 2

2 作業中の注意点

紫外線を扱う作業は一般の作業と違います。以下に書いてあることは、その最低のレベルです。作業を行うときは、以下のことを必ずお守りください。

(1) 紫外線に対する一般的な情報とお願い

- [1] 紫外線にさらされると、短時間でも、眼球への障害(角膜の炎症)や皮膚への障害(紅斑や日焼け現象)を起こすだけでなく、アレルギー反応の原因にもなることが知られています。これを繰り返すと、皮膚の老化現象を引き起こす原因になるばかりでなく、ときとして皮膚がんを引き起こす原因にもなります。
- [2] 過去に、皮膚にこのような問題があった人、日光に対して過敏症の人または治療中の人は、特別な注意をしてください。このような作業に適しているかどうかについては、作業を始める前にお医者様にご相談してください。
- [3] 作業中に、皮膚が赤くなった、かゆみを感じた、または水ぶくれなどが見えたときは、お医者様にご相談してください。

(2) 紫外線防護対策のお願い

作業中は、紫外線防護対策をとって、目や皮膚に直接紫外線が当たらないようにしてください。

- [1] 紫外線保護めがねを装着してください…点灯中の発光部を、直接見ないでください。
- [2] 長袖の服を着て作業してください…点灯中の発光部の光を、皮膚に直接受けないようにしてください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**
 受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)
 FAX 03 (3863) 6875
 E-mail : support@sugatsune.co.jp
 東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
 LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
 ※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>